

瀬戸内市長 様

施設等利用費請求書（償還払い用）

私立幼稚園(新制度移行園除く)、国立大学附属幼稚園、特別支援学校幼稚部の施設等利用費

【令和○年○月 ~ 令和○年○月分請求用】

請求内容に対応する年月を書いてください。

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記のとおり請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。
なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

1. 申請者と認定子どもが、瀬戸内市内に居住していることを瀬戸内市が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを瀬戸内市が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を瀬戸内市が対象施設に確認すること。
4. 課税状況を瀬戸内市が確認すること。

「施設等利用給付認定通知書」に記載されている保護者の方について記入してください。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

ふりがな	せとうち たろう	認定 子ども の 続柄	父	生年月日	昭和・平成 57年 9月 9日
氏名	瀬戸内 太郎			住所	瀬戸内市邑久町尾張300-1 電話番号: *** - **** - ****

「施設等利用給付認定通知書」に記載されている「認定区分」にチェックしてください。

「施設等利用給付認定通知書」に記載されている「認定番号」を記入してください。

2. 認定子ども(一人につき一枚の請求書が必要です。)

法第30条の4の認定種別	<input type="checkbox"/> 第1号 <input checked="" type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号	認定番号	*****
ふりがな	せとうち みらい	生年月日	平成・令和 29年 6月 6日
氏名	瀬戸内 未来	令和○年○月○日 ~ 令和○年○月○日の間の住所	<input checked="" type="checkbox"/> 上記住所のとおり <input type="checkbox"/> 転入した <input type="checkbox"/> 転出した
上記で転入または転出に該当した場合は転入・転出日を記入		令和 年 月 日	

請求年月に対応する年月日を記載してください。

3つのうち、該当するものをチェックしてください。

3. 在籍する幼稚園等について記入

ふりがな	せとうちようちえん	所在地	〒700-**** 岡山市南区○○1-2-3 電話番号: *** - *** - ****
施設名称	瀬戸内幼稚園	(市外の場合のみ記入)	
契約している利用料(何れかにしを記入し金額を記入)※1	<input checked="" type="checkbox"/> 月額 25,500円 <input type="checkbox"/> 日額 円 <input type="checkbox"/> 時間 円		
令和○年○月○日 ~ 令和○年○月○日の在籍状況	<input checked="" type="checkbox"/> 期間中在籍 <input type="checkbox"/> 途中入園した <input type="checkbox"/> 途中退園した		
上記で、	前回振込した時と同じ口座を利用する場合は「はい」にチェックし、その場合は口座の記載は不要です。	を記入	令和 年 月 日

※1 利用料 当該利用料を当該期間の月数で除して、当該利用料の月額相当分を算定し、日額欄の□にしを記入し、算定した日額相当分を記入して下さい。

4. 償還払いの振込先(※1)

前回の振込口座と同じ口座を指定する	<input type="checkbox"/> はい(口座記載不要) <input checked="" type="checkbox"/> いいえ(下欄に口座を記載すること)
金融機関名	預金種目 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
銀行・信用金庫 農協・信用組合	口座番号 * * * * * (フリガナ) セトウチ タロウ
支店 出張所	口座名義人 瀬戸内 太郎

※1 振込先は、子育てのための施設等利用給付認定を受けた、認定保護者(請求者)名義の口座です。

認定保護者(請求者)と口座名義人が異なる振込先を指定する場合は、裏面の受領委任記入欄に記入して下さい。

裏面も記入して下さい

今年度支払った入園料を12で割った額を記入してください。

保育料(月額)を記入してください。

今年度入園料を支払った場合にご記入ください。(年額)

5. 施設等利用費の償還払い請求の内訳

今年度分の入園料を支払った場合に記入(a) ※3		入園年月日(令和4年4月1日) 入園料(42,000円)			
利用年月日	今年度分の支払った入園料の月額換算額 (b=a/12) ※3 ※4	支払った月額利用料(保育料) (c) ※3 ※5	支払額合計 (d=b+c)	月額上限額 (e) ※6	請求額 (dとeを比較して小さい方)
令和〇年〇月	3,500円	25,500円	29,000円	25,700円	25,700円
令和〇年〇月	3,500円	25,500円	29,000円	25,700円	25,700円
令和〇年〇月	3,500円	25,500円	29,000円	25,700円	25,700円

※3 上記で記入した入園料や保育料について支払いを証明する特定子ども・子育て支援提供証明書兼利用料領収証明書を添付して下さい。

※4 途中入退園の月額に換算した入園料と利用料(月額)の合計を記入してください。

月額上限額は25,700円です。※月の途中で入退園した場合は、「※6」をご確認ください。

支払額(月額)と給付上限額(月額25,700円)を比べて、少ない方が請求額となります。

※6 月の途中で利用終了する場合は、月額上限額×退所日までの平日開所日数÷その月の平日開所日数、途中で利用開始する場合は、月額上限額×入所日以降の平日開所日数÷その月の平日開所日数として下さい。(月額上限額：25,700円、国立大学附属幼稚園は8,700円、国立大学附属特別支援学校は400円)

受領委任記入欄	本請求書にかかる施設等利用費の給付に関する権限を、次の代理人に委任します。	
	令和 年 月 日	
	住所
	認定保護者(請求者)	⑩
	代理人(振込口座名義人)
	住所
	氏名	⑩